

グローバルスリングを 装着される患者さんへ



入院時に詳しい説明を行うので、持参お願いします。
当院のホームページにも載っています。

～ 目 次 ～

1. はじめに

2. 食 事の方法

3. 更 衣の方法

1) 着る時

2) 脱ぐ時

3) 装具をつける

4. シャワー浴と入浴の方法

★手術した傷★

★自宅でシャワー浴する時★

★浴用装具の使用について★

★危険な動作★

5. 睡 眠の方法

★寝返り★

★寝る姿勢★

1. はじめに

グローバルスリングを着けて退院されると日常生活の中で不便なことがあると思います。その時は、このパンフレットを参考にしてください。

そこで、特に注意して欲しい点について下記にお知らせします。

2. 食 事

利き手が使えない場合はスプーンやフォークを使うと便利です。痛みがなければ装具を装着した状態で、肘を動かして茶碗・お膳などを持ってもかまいません。



3. 更 衣

★着替え★

腕をテーブルの上に乗せ、肩に負担がかからないようにしましょう。
その際、肘を後ろに引く・腕を下に下ろす動作は避け、脇の空間を保つように意識しながら行いましょう。

服装は前開きの服の方が着替えやすいですが、着替えの時のポイントを覚えるとTシャツなども着ることができます。

ブラジャーは前でとめるタイプかスポーツブラを使用すると着替えが行いやすいです。

I. 着る時～手術した腕から袖を通してきましょう。

NO.1



NO.2



NO.3



Ⅱ. 脱ぐ時～手術していない腕から脱ぎましょう。

Ⅲ. 装具を着ける

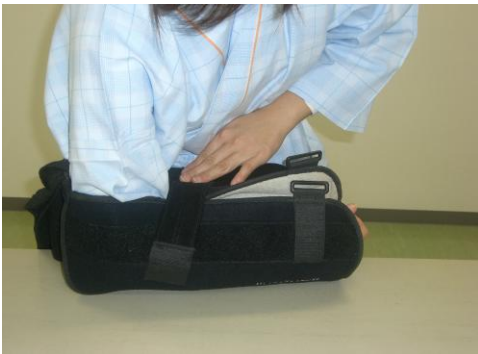
NO.1



NO.2



NO.3 腕のマジックテープ
を着ける



NO.4 肩のマジックテープを
を着ける（注；肩のひもが緩まないように
しっかり着けてください）



NO.5 腰のベルトを着ける
（注；腕の位置が前後にいき過ぎ
ない様に固定して下さい）



※ 装具内が蒸れることで皮膚が
かぶれる場合があるので、
装具の中に一枚タオルを入れ
ると良いでしょう。

4. シャワー浴と入浴

シャワー浴は手術後2日目、入浴は手術後4日目から入れます。

固定したままですのでバランスを崩しやすく危険です。

移動の際は手すりを使用しましょう。

★手術した傷★

透明なテープで保護されている場合は、そのままシャワーにお入り下さい。

テープ内に水が入った場合は、交換が必要なので看護師にお知らせ下さい。

★自宅でシャワー浴する時★

自宅にある 1.5 ℓ または 2.0 ℓ のペットボトル等（できれば角柱型のもの）を使用し、固定した状態で入りましょう。浴槽での入浴はペットボトルが浮いて危険なので禁止です。

★浴用装具の使用について★

ペットボトルと違って浴槽に入っても浮かないよう工夫してあります。

腕が下に落ちないように装具の端をしっかり持ち、固定した状態を保ちながら洗います。



★身体を洗う時★

背中など届かない部分を洗う際は、ボディブラシを使用すると良いでしょう。

髪を洗う際は、不自由ですが良い方の手で洗いましょう。



★危険な動作★

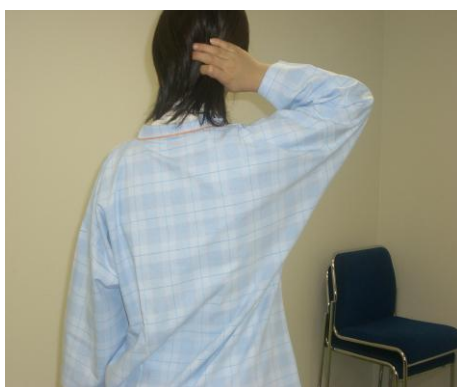
手術をした腕を後ろに引く



手術した腕を 30 度以上挙げる



手術した腕を後ろに回す



手術をした腕を下に下げる



<注意！！>

装具を装着しているため、バランスを崩しやすく転倒につながる危険があります。洗面所や廊下など水で床が濡れているときは自分で拭こうとせずに、ナースコールで看護師を呼んでください。

5. 睡 眠

★寝返り★

痛みがない範囲以内での寝返りはかまいません。

★寝る姿勢★

仰向けで寝る場合は、体の位置を調節しましょう。

例えば・・・

I. 背中に布団を入れてみて下さい。



※ 痛みを和らげるために、**寝る前に鎮痛剤を使用**しても良いでしょう。

おわりに

いかがだったでしょうか？このパンフレットを活用し、より安全に日常生活が送れることを願っております。

不安なこと、わからないこと、疑問に思うことなどがあれば、遠慮なくお聞きください。

西岡第一病院

看護師一同

（電話番号；011-852-7171）